

**ファーアイ！
子供達の歓声がいっぱい**

清風園の坂は、幼稚園の園児達の絶好のソリすべりコース。天気の良い日には、ソリに乗った子供達がファーウワー、キャーキー歓声をあげすべっています。

広報よいた

3月 No.213

■発行／与板町(代表者与板町長平沢甚九郎)

■ 電話 (025872) 代 3100

— 今月の主なみどころ —

- | | |
|---------------|-------|
| 与板中学三年生 | |
| 124人に聞きました…… | 2～5 |
| 健康を食べる…………… | 8 |
| ひろば…………… | 10・11 |
| トッテンカン物語…………… | 12 |
| わたしのふるきと…………… | 14 |

皆さんは、こんにちは。僕、
山田泰久です。ついこの間一
才になりました。
毎日が楽しくて面白くて、
仕方がないんだ。
二人のおばあちゃんに、よ
くおんぶしてもらうけれど、
僕が揺らすと、フラフラする
から面白い。でも、お父さん
とおじいさんは、全然動かな
いから、ごはんをいっぱい食
べて、力をつけて、何とかし
なければと思つているんだ。
だから好き嫌いもしないし、
床に落ちている物でも、スリ
ッパでも、何でも食べるんだ。
お母さんは、コラコラッて怒
るけど、僕には関係ないって

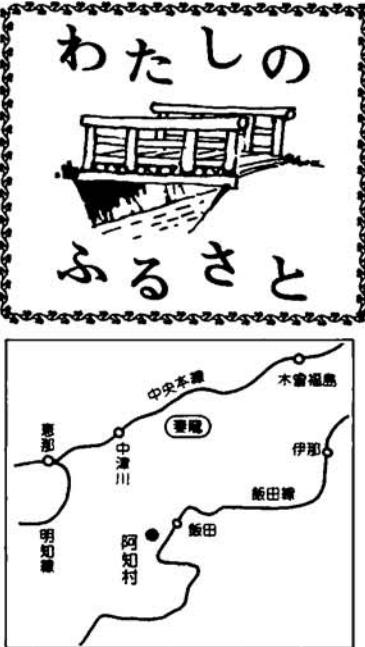
からこれも面白い。すると増え怒る
それから、テレビ。写つて
いるのは全くわからぬいけど
皆が見ている時にチャンネル
やスイッチを、いじるのは本
当に楽しい。でも「おしん」
のテーマだけはジイーとして
聞くんだ。

▼56豪雪を上回る大雪に見舞われた今冬も、ようやく春のきざしが見えてきました。早く雪が消え、暖かな日ざしのもとで遊びたいものです。

▼雲居立雄氏の「わがまち」と久須美鷹次郎氏の「よいたの自然をたずねて」は今月号をもって終わりです。なんとなく残念で、さびしい感もありますが、4月号からは、また新しい企画をお届けいたします。

ご期待を!

下伊那郡阿智村智里
（堤 下）
相良竹代さん



「行つてまいりました。おかあちやおる。」
「おかえりなんしよ。よう來たなあ。疲れたらに。」
そんな会話から始まる我が帰郷である。

阿智村智里、長野県の南部にあり、伊那地方と呼ばれている。天竜川の流れるこの地域は、まさに母の胸のように温かく、やわらかく美しい。

新潟からは、電車で七八時間である。信越線、篠ノ井線、中央本線を乗り継ぎ飯田線へと入る。ここに入ると列車は急にゆっくりと走る。曲りくねった線路両側にそびえる山々、四季折々の草花、美しい河岸段

丘、遠くからは、赤石山脈
が私に呼びかけてくる。
「よう帰つて來たな。待つ
とつたに」
初冬になると、真先に頭の
先を白くさせ、
「冬が來たに、冬が來たに。」
と知らせている山である。
幼い頃、真冬になると、凍
つたように冷たい手を手袋
の上からさすりながら、こ
の山をうらめしく見つめた
ものである。

= 人 口 =
 (2月29日現在)
 3,771人 女-----4,000人
 7,771人(+4人)
 -1,812(±0)

 -13人 転出-----8人
 -3人 死亡-----4人





●S54年 7,878人 ●S55年 7,877人 ●S56年 7,847人 ●S57年 7,842人 ●S58年 7,777人

S59年 7,771人



☆わがまち☆ 意識調査

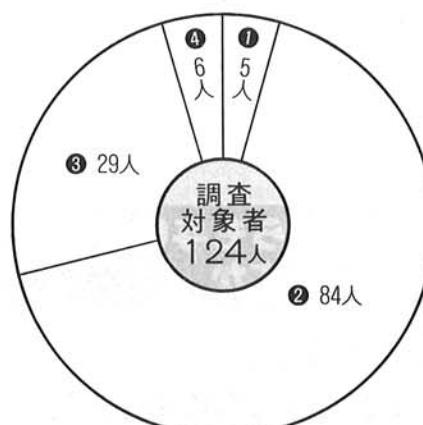
今春、与板中学校を卒業する生徒の数は124人です。このうち、はたしてどれだけの人が、地元に残るのでしょうか。又、どれだけの人が、地元で住みたいと願っているのでしょうか。町教育委員会で呼びかけている“ふるさとづくり”も人口の増加と若者流出を止めるとための一つの意識改革です。そこで今月号は、これから時代を託さねばならない与板中学の3年生から、わがまちに対する意識調査をさせていただきました。皆さん、この数字をどう受けとめられますか……。

①与板を住みよい町だと思いますか

- ①非常に住みよい……………4.0%
- ②まあ住みよい……………67.8%
- ③やや住みにくい……………23.4%
- ④非常に住みにくい……………4.8%

おおかたの人が住みよいと評価

昭和55年1月に行った町政世論調査の結果（大変住みよい人が12%、まあ住みよい人が66%）とだいたい同じ数字が出ています。72%の人が、与板町を住みよい町と一応評価しているといえそうです。



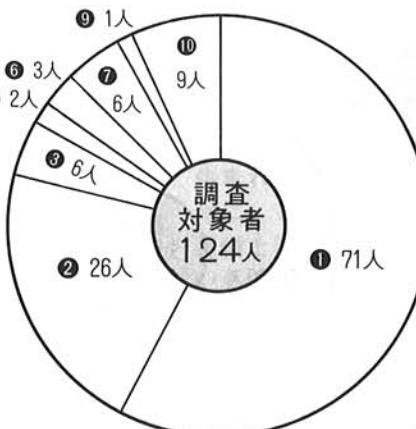
▲河川公園で遊ぶ子供達

②与板のどんな所がよいと思いますか

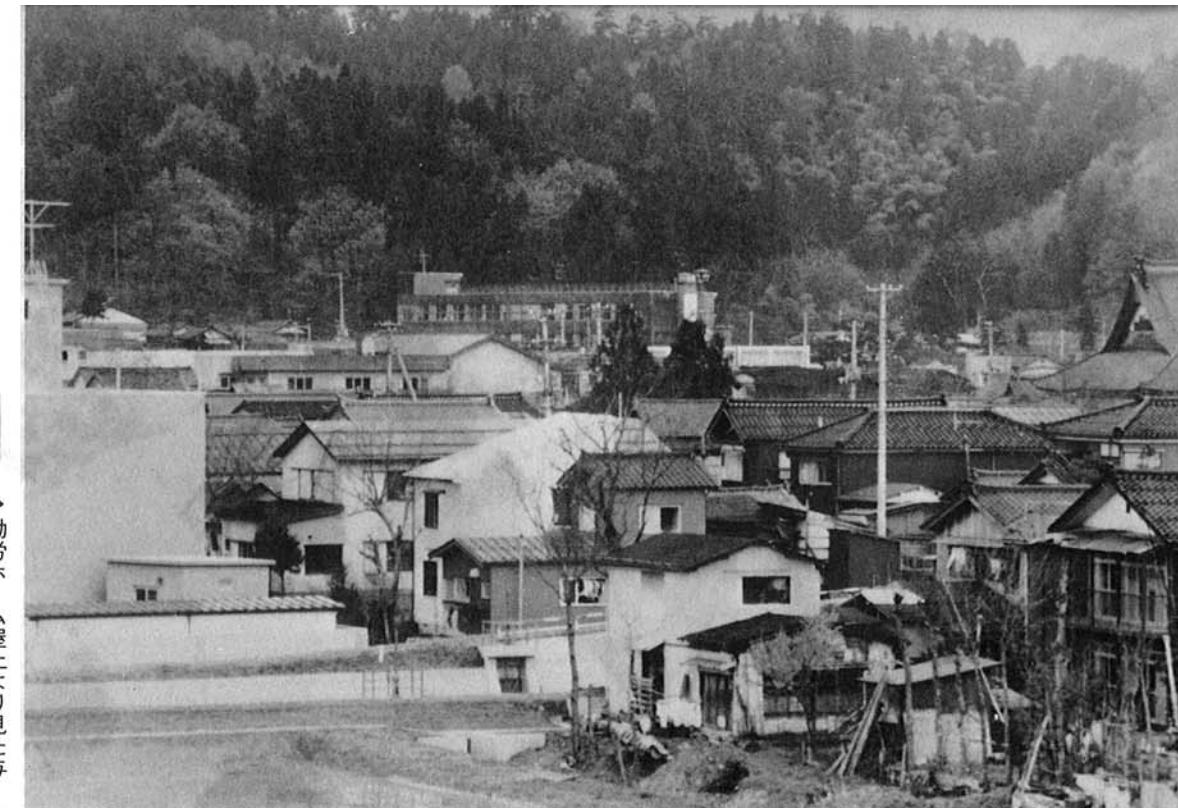
良い評価のトップはだんぜん「自然」

自然環境、公害、人間関係……と10項目にわたる評価のうち、自然環境がよい、公害に悩まされない、この2つで78.3%、約8割をしめています。やはり、山あり川ありのこのふるさとが一番という答が出ています。

- ①自然環境がよい……………57.3%
- ②公害に悩まされない……………21.0%
- ③人間関係がよい……………4.8%
- ④交通が便利である……………0%
- ⑤働く場所に恵まれている……………1.6%
- ⑥買物に便利である……………2.4%
- ⑦気象条件がよい……………4.8%
- ⑧福祉施設に恵まれている……………0%
- ⑨医療施設に恵まれている……………0.8%
- ⑩文化・体育・レクリエーションなどの施設設備に恵まれている……………7.3%



▲うまみち森林公園より見た与板風景



▶勤労ホーム屋上より見た与板裏山と町風景

ふる里讃歌（与板）

作詩 石黒秀一
作曲 星野健貞
編曲 黒田貞子



- 1.俺がふる里は 与板の町
山鳥がケンとなく 里でした
思い出す小ちゃい時に 万歳閣で
草餅食ったっけ 草餅食ったっけ
- 2.俺がふる里は 与板の町
牛ん子がモーとなく 里でした
思い出す小ちゃい時に 半鐘の下で
蜂ん子食ったっけ 蜂ん子食ったっけ
- 3.俺がふる里は 与板の町
寺の鐘がゴーンとなる 里でした
思い出す小ちゃい時に 大坂塔婆で
あけび食ったっけ あけび食ったっけ
- 4.俺がふる里は 与板の町
ボタ雪がドカッと降る 里でした
思い出す小ちゃい時に 賽の神
すすけ餅食ったっけ すすけ餅くったっけ

**与板中学三年生
124人に聞きました**

**まちの良さは
“自然環境にめぐまれて”いるのがトップ**



●人口の推移
(各年3月1日現在)

●S45年 8,069人

●S46年 8,049人

●S47年 8,034人

●S48年 7,949人

●S49年 7,873人

●S50年 7,850人

●S51年 7,841人

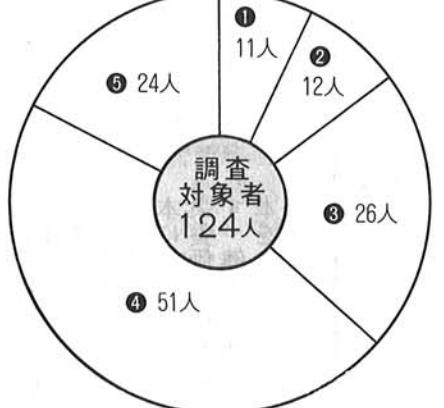
●S52年 7,847人

●S53年 7,846人

与板はこれからどんな ⑥タイプの町をめざせば よいと思われますか

商業中心の町がトップ

- | | |
|----------|-------|
| ① 工業中心の町 | 8.9% |
| ② 観光中心の町 | 9.7% |
| ③ 田園中心の町 | 21.0% |
| ④ 商業中心の町 | 41.1% |
| ⑤ 住宅中心の町 | 19.3% |

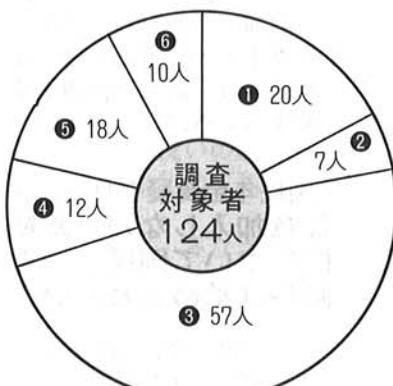


▲スーパーでの買物客

与板を住みよくするに ⑦はどんなことを促進すればよいでですか

道路、交通の促進が圧倒的

- | | |
|---------|-------|
| ① 産業、雇用 | 16.1% |
| ② 教育、文化 | 5.6% |
| ③ 道路、交通 | 46.0% |
| ④ 保健、医療 | 9.7% |
| ⑤ 環境整備 | 14.5% |
| ⑥ 福祉 | 8.1% |



ま と め

以上、今回の中学3年生の意識調査をまとめてみると、町を住みよいと思っている人が72%もいるのに対し、これからも住みたいと思う人は48%に下がっている。その差24%はどのような理由なのか、そのなかに何がこれから十分考えねばならない事のようです。又、私達のように地元に勤め、長岡、新潟などに用事のある時は車で行っていると、それ程交通の不便は感じないのでですが、交通手段がバスだけの人には大きな負担となっているようです。

最後に、一番残念な事ですが、自分の住んでいるまちにはこりを持っている人が少ない事です。自分達の生まれたまち、育ったまちです。この調査の結果を参考に、これからまちを背負っていく世代の人達が、自信とほこりを持っていけるようなまちづくりをしたいものです。

今回の調査を実施するにあたり、学年末で忙しいなか、協力して下さった先生方、また受験を間近にひかえた3年生の皆さん大変ありがとうございました。紙面をかりてお礼申し上げます。

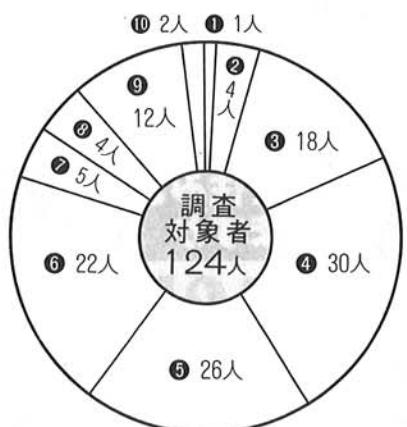
③与板のどんな所が悪い と思いますか

悪い評価のトップは「交通の不便」

大人へのアンケートですと、働く場所に恵まれていないがトップになるのかもしれません、中学生ですと、やはり長岡や近郷に遊びに行くにも交通手段はバスだけですので、冬期間など特に強く感じるかもしれません。



▲唯一の交通機関越後交通定期バス



先ほどもちょっとふれました町政世論調査の結果では、引き続き住んでいたいが72%ありました。今回の中学生の調査では50%以下に下がっています。やはり、大人は土地や人間関係に愛着を感じているのが、もっとも大きな理由ですが、若い人はまだまだそれほどふるさと意識がないようです。



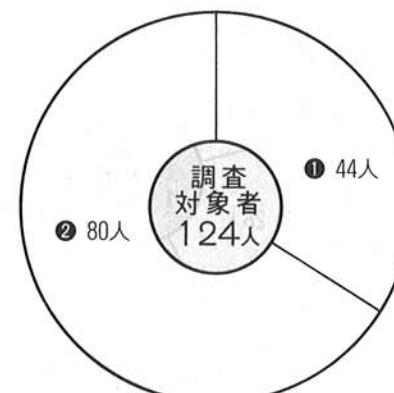
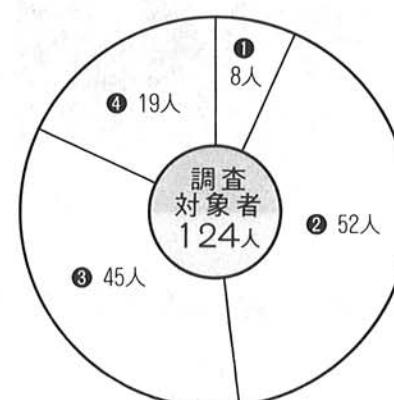
▲グループや地域でゲートボールを楽しむお年寄りの仲間

④これからも与板に住みたいですか

この差は……

大人は7割が今後も住みたい
中学生は5割が住みたくない

- | | |
|--------------|-------|
| ① ぜひ住みたい | 6.5% |
| ② できれば住みたい | 41.9% |
| ③ できれば住みたくない | 36.3% |
| ④ 絶対住みたくない | 15.3% |



⑤与板に住んでいて自信や ほこりをもっていますか

まちに自信やほこりを……
残念ながら低率でした

- | | |
|----------|-------|
| ① もっている | 35.5% |
| ② もっていない | 64.5% |

中学生の皆さん、自分たちのまちにはこりを持って住んでいるのでしょうか。残念なことに、65%の人がもっていないと答えられました。なにが原因なのでしょうか。この辺をもっと具体的にさぐる必要が今後の課題です。

